

# 進路

県相生のほぼ100%が4年制の大学進学を目指し、高い進学実績を残しています。部活動や学校行事だけでなく勉強も頑張る県相生は、仲間とともに伸びる環境を伝統に、現役での第一志望合格を目指して、日々励んでいます。

## 4年制大学 主な合格状況（過去3年間）

国公立大学・大学校					私立大学（抜粋）				
大学名	令和4年度		令和3年度	令和2年度	大学名	令和4年度		令和3年度	令和2年度
	現役	合計				現役	合計		
北海道			1	3	名古屋			1	
北見工業				1	大阪			1	2
東北				1	三重				1
筑波	1	1	2	3	新潟			1	
宇都宮	1	1			金沢			1	
茨城			1	2	徳島			2	
お茶の水女子				1	長崎				1
東京	1	1			佐賀			1	
東京医科歯科				1	川崎市立看護	1	1		
東京海洋			2		高崎経済	1	1		
東京外国語	2	3	1	1	都留文科			2	1
東京学芸	3	4	6	1	東京都立	29	29	14	22
東京藝術			1		横浜市立			5	3
東京農工	2	2	3	3	埼玉県立			1	
東京工業	1	1	2		名古屋市立			2	
電気通信			5	2	大阪公立			1	
一橋	1	1		1	高知県立			1	
横浜国立	6	6	9	22	九州歯科		1		
千葉	1	1	2	2	国立看護大学校			1	
山梨			3	2	県立保健福祉大学	1			
信州	1	1	1	2	<b>合計（未掲載校含む）</b>	<b>52</b>	<b>54</b>	<b>73</b>	<b>80</b>
					青山学院			70	73
					学習院			11	13
					北里			14	15
					慶應義塾			13	13
					芝浦工業			6	6
					順天堂			1	1
					上智			6	7
					中央			59	64
					東京都市			39	39
					東京理科			16	18
					日本			46	49
					法政			78	81
					明治			75	79
					明治学院			32	33
					立教			20	24
					関西			1	1
					関西学院			1	1
					立命館			3	3
					早稲田			23	26
					その他			409	442
					<b>合計（未掲載校含む）</b>			<b>923</b>	<b>988</b>
								<b>988</b>	<b>1082</b>

## 卒業生からのメッセージ（令和4年度卒業 第57期生）

進学先：東京大学 理科一類

私がこの大学を初めて意識したのは、私の高校入試の成績が一番だったと知った母親が、「県相が一番なら東大目指せるよ」と言った時です。当時はその言葉を真剣に受け止めておらず、東大なんて雲の上の大学だと思っていました。第一志望を東大にしたのは2年生の夏休み前だったと思います。動機は不純です。予備校に入るにあたって、第一志望が東大だと言えば授業料を安くしてくれるのではないかと思ったからです。安くなりませんでした。そんな私を本気にしてくれたのは、部活の顧問の先生の「君なら東大いけるんじゃない？」という言葉でした。私が全幅の信頼を寄せていた先生でしたから、その言葉は大きく響いて、その日から本格的に東大合格のための勉強を始めました。もちろん志望理由は他にもあります。私は将来の夢がまだ決まっていなかったため、幅広い学問を高水準で学習できる大学は、職種の選択肢が増えるという意味で自分にとって最適の大学でした。

私は正直1年生の頃は最低限の勉強しかしていませんでした。

予備校に入った理由は、このままではダメだと思い、勉強せざるを得ない環境に身を置こうと決めたからです。予備校に入ってから気づいた、勉強する上で一番大切なことがあります。それは「予習→学校で授業」の流れです。その効果は私の場合物理の電磁気分野で顕著に現れました。予備校の授業は映像形式で、友達や先生に質問できない状況で一から電磁気などを勉強するのは大変でしたし、浅い理解のまま学習を進めていくのは不安でした。しかし、学校の授業が電磁気に入り始めた3年生の中盤、今までの努力が一気に報われました。授業の話と予備校で学んだことが絡み合って、学習内容が頭に入る。この頃から物理が得意科目になりましたし、他教科でも同じ現象が起きて、東大模試の判定がEからCに上がるなど急激な成長を果たしました。皆さんもひたむきに努力していけばいずれこの瞬間が訪れるでしょう。むしろ、この瞬間が訪れるまで努力すべきです。